

HSK ☆

NO.14 いちばんぼし

昭和48年1月13日発行
昭和50年7月10日発行(毎月10日)
全国膠原病友の会北海道支部

またまた暑い季節がやってまいりました。

私達は太陽に弱い日かげの花ですが、この夏も精いっぱい咲きたいものですね。美しく咲くために、太陽にも暑さにも負けぬ体力をつけましょう。健康人でも夏バテしてしまう今日このごろ、食事はアトニンより大切なクスリ、そうお思いになりませんか。冷たくしたりアツクしたりエタしせせと食べて、会のみなさまそろって元気に夏をのりきりたいですね。

例によって日かせと帽子もお忘れなく!



CM.

コマーシャル

CM.

コマーシャル

友の会では純粋ハチミツ1kgを1,250円で販売しております。



ご希望の方は下記のところへお申し込み下さい。

なおこの利益は会の収入となりますので知人の方などにもおすすめて下さい。

1kg
1,250円

昼：札幌市中央区大通り西8丁目 正田ビル内
北海道難病連 Tel. 261-8026

夜：札幌市豊平区
谷口

第3回難病患者・障害者と家族の全道集会在6月15日(日)、
 道新ホールにおいて開かれました。ホールが広かったので多少ま
 ばらという感じはありましたが300名の患者、家族、医師、行政
 福祉関係の方々が参加され熱気のこもった会場になりました。
 続・車椅子の青春などの映画で開幕し難病連に協力いただいた方
 へ感謝状の贈呈があり、患者・家族の訴え体験談の発表、全体討
 論へと移りました。全体討論では、行政・福祉関係の方や医師が
 壇上にスラリと並び会場の参加者と活発な討論がなされました。
 その後、札幌市民交響楽団有志による演奏会、スローガンの確認
 集会宣言の採択で幕をとじました。なお友の会で参加された方は
 次のとおりです。お忙しい中本当にごくろうさまでした。

(会員) 寺嶋礼子(旧姓三森), 藤谷朝子, 関口朝子, 谷口啓子,
 石崎精子, 木谷裕美子

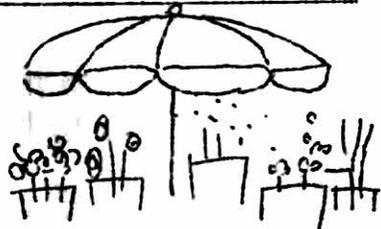
(家族) 沢田小さ子, 石崎直記, 谷口孝男

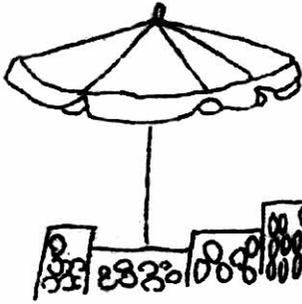
(医師) 安田美津子, 大橋晃

全道集会スローガン

- 一 国と道は、原因の究明と治療法の確立を急げ!!
- 一 全ての難病の治療を公費負担にせよ!!
- 一 介護手当の支給と通院交通費、付添費の補助を!!
- 一 患者・障害児者の教育を完全に保障せよ!!
- 一 医療過誤・薬害を無くし、被害者を救済せよ!!
- 一 北海道に難病センターを建設せよ!!
- 一 広く道民と手を結び明るい福祉社会を実現させよう!!

集会宣言は次ページへ





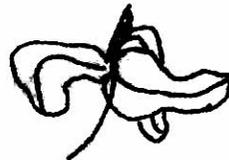
集会宣言(抜粋)

私達は難病や障害による様々な困難をのりこえて今日ここにやろ回難病患者、障害者と家族の全道集会を開催しました。……私達は、要求としてあらゆる難病の原因の早期究明と治療法の早期確立を訴えると同時に、どのような病気や障害になろうとも、人間としての生活を失うことのない社会が一日も早く実現されることを訴えます。私達は、現在健康で明るい生活を送っておられる方々に対し、難病とは、いつ、どこで、誰になるかわからないものであることを、また私達のまわりには様々な公害・薬害・医療過誤の危険がいっぱいとりまいていることを警告します。そして一担病に倒れ障害をもつと、家族と共にどんなにつらい厳しい状況におかれるのか、それを身をもって体験しているものとして自らの苦痛を礎として運動をさらに進めることを確認し、あらゆる無関心がはびこっている中で、また利益追求や経済成長優先主義、軍備拡充の情勢の中にあって私達こそが明るい福祉社会を目指す先頭に立たなければならないことを確認しました。……

新入会員紹介

阿部 弓子 (19才)
S. L. E.

杉崎 澄子 (23才)
S. L. E.



会員からの便り

伊達市・神尾町郁子

風の口笛に誘われて桜が舞っているかと思えばもうリラの花の香りが…。先日ほゝなんれん、をありがとうございます。勝原 No.22も送られてきました。それを読み入会して本当に良かったと思いました。私は同じ病気の方に比べて、主治医の先生が言われたように軽かったことを改めて知り、また病気と闘っているのは自分だけではないのだと思うと元気が出てきました。No.23の送られてくるのを今から楽しみにしているくらいです。今、室蘭栄高校に通っているのですが、5月に入って学校生活にも慣れ楽しい毎日をお過ごししています。でもやはり疲れやすくら時間目が終わるとグッタリ。時々、学校へ行って普通の生活をしている自分が不思議に感じることもあります。そして今まで気のつかなかった小さな幸せを見つけたり、1日1日を大切に過ごすことがどんなに大事なことなのかを知ったり。病気になったことは悲しいことに違いありませんが、自分をみつめ直す時間ができたことや、人の誠意を知り、生きていることの尊さがわかった点では私にとってプラスになったのではと思っています。だから今は与えられた範囲の中での生活に満足し、小さなシアワセを大きくしていこうと。そして今年は無理をせずに無事に卒業したいと思っています。健康な人にはわかってもらえない悩みを相談することのできる場をもつことができるようになってカキコ感じ、それに感謝している私です。



伊達市・郁子さんのお母様より

娘郁子が大変お世話になりまして心より厚く御礼申し上げます。一時はどうなることかと心配致しましたが、此の頃は大変調子が

良くて学校も休まず通学致して居ります。日赤の先生も4月が一番危険だと案じておられました。各検査とも順調で異常がみあたらず、大差元気なので驚いておられました。親としてこんなうれしいことはございません。これも偏に皆様のお励ましの賜物と心より感謝致しております。学校にまた復学できるとは夢にも思いませんでした。どうかこのまま何事もなく卒業してくれればと祈って居ります。 かしこ

函館市・神子島十雄



前略、会の事は通信や新聞などで拝見して居り皆様の苦勞大変な事と思つて居ります。早速ながら息子の近況報告ですが、実は昨年7月に担当医の了解を得て働いていたのですが、今年4月頃、足に痛みを知り整形外科で診断の結果大たい骨骨頭無育性壊死といひ、丁度足の付け根の骨が悪くなつており、担当医は年が若いので手術をあまり急げないと申しており、手術をするにしても将来の生活を考え、仕事も出来る限り足を使わない様にするのが先決であるといふことで、現在冷却期間をおいて居る状況です。何か良い方法がないものでしょうか。畑中さんはいかがしておいでですか。又、特定疾患認定も昨年4月に提出したのですがはっきり検査に出ないとの事で書類返却されまだ認定されておられません。いずれにしろ小生健在のうちは良いのですが将来を思うと心配でなりません。息子にはまだまだ苦しんでいる方がたくさんいる事を話しか付けて居りますが悩みは深い様です。 草々

集団無料検診は、札幌、旭川、釧路、室蘭、函館
に於て8月~10月に行われる予定です。



介護手当、難病患者手帳、在宅患者の訪問指導を実施するという道の回答がありました。具体的実施の時期は未定です。



○三森礼子さんが結婚されました！

『私、去る7月6日に結婚致しました。3年前に結婚も就職も無理と言われたことがウソのようです。でも弱い体に共働きは毎日クタクタで再発が心配される程です。他の役員の方もそれぞれ仕事を持っているので友の会の運営も困難な状態にあり、なかなか思うように活動できませんが、みなさまの理解と協力をよろしくお願い致します。なお住所・電話は今までと変わりません。』

寺島礼子 (旧姓 三森)』

○復職しました。 木谷

いろいろ会員の皆様にも御心配をおかけしましたが、6月1日から復職することができました。まだまだ困難なことはありますが今後の方々のためにも負けてはいられないと思います。体に気をつけてがんばります。



難病連で販売している水洗式ホータフルトイレ・ホルタポツテ、の天中値下げに成功しました。

現金正価	49,500円
難病連会員価格	29,600円 (送料含)
特別価格	34,000円 (" 原液一本付)
" (一般)	39,000円 (" ")

呼びかけ

この度寺嶋さんが新生活を始められましたこと、仲間としてとてもうれしく思っております。これまでも会のためになみなみならぬ尽力をいただき、これからもお忙しい中、会の仕事を続けて下さるといふこと。そこで会の有志一同で何かお祝いと考えるのですかいかかでしょうか。これからは、御主人や一緒にくらされるお母様のカケの御協力も仰がなければならず、私達のせめてもの感謝の意を表したいと思えます。ご賛同下さる方は私あて一報下さい。

〒061-01 札幌市白石区

木谷 真知子



編集人 全国膠原病友の会北海道支部
札幌市南区 寺嶋 礼子

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市中央区北1条東4丁目 本間 たいし

昭和48年1月13日才子種郵便物認可 HSK通巻才 28号

昭和50年7月10日発行(毎月1回10日発行) 1部 50円